

2026年5月21日  
三重県立美術館

＼北斎・広重らの名作、アメリカから35年ぶりの里帰り！／

## ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館所蔵 ロックフェラー・コレクション花鳥版画展



2026年6月13日(土) — 7月26日(日)

ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館所蔵  
ロックフェラー・コレクション  
花鳥版画展 北斎、広重を中心に

Bird-and-Flower Prints from the Abby Aldrich Rockefeller Collection of the RISD Museum. Featuring Hokusai and Hiroshige.

三重県立美術館  
Mie Prefectural Art Museum

休館日/月曜日(ただし7月20日は開館)、7月21日(日) 開館時間/9:30-17:00(入館は16:30まで)  
観覧料/一般1,200円(1,000円) 学生1,000円(800円) 高校生以下無料

※1) 内容は前記および2)の特別観覧料金を、※2)の料金で、「美術館のコレクション」を閲覧記念品としてご覧いただけます。  
※3) 学生の方は学生証を提示ください。 ※4) 障がい者手帳等(アブタビ)をお持ちの方および壮年の方には観覧無料。  
※5) 教育活動の一環で観覧する(小・中・高・特別支援)および観覧施設が美術館の場合、団体でも観覧無料(事前申請)。  
※6) 毎月第1日曜の休館日(6月12日、7月19日)は特別観覧料金をご用意ください。 ※7) 主催は三重県立美術館(アブタビ)、アビドー・マリアン・イレブンは共  
主催/三重県立美術館 助成/美術館連絡協議会、読売新聞社、公益財団法人阿国文化財団、公益財団法人三重県立美術館協会の 協力/日本郵政

四季折々の花や鳥に美を見出す心(花鳥風月)は、古くから日本文化の根幹をなすものといえます。江戸時代には、葛飾北斎や歌川広重ら、浮世絵師によって「花鳥版画」が生まれ出され、人々はそれを身近に飾り、日常の中で季節の移ろいを楽しみました。

100年前、アメリカの富豪・ロックフェラー家の一員、アビー・オールドリッチ・ロックフェラー(1874-1948)がおよそ20年の歳月をかけて築いた「ロックフェラー・コレクション」は、役者絵や風景画ではなく、「花鳥版画」に特化した浮世絵コレクションとして、世界的に珍しい存在です。本展では、同コレクション約700点から厳選した163点を公開します。時代と国境を越えて愛された花鳥風月の世界をご堪能ください。

## < 本展の見どころ >

### ◆日本初公開——伊藤若冲の「世界に1点」の版画

世界的に高い人気を誇る絵師・伊藤若冲(いとう・じゃくちゅう、1716-1800)。彼は「浮世絵師」ではありませんが、いくつかの花鳥版画を残しました。通常、版画は複数枚作られますが、《雌雄鶏図》は、世界で1点しか現存が確認されていません。若冲といえば、極彩色の写実的な鶏の絵が有名です。……しかし、この鶏は少しとぼけたような顔をしている……!?



①

### ◆奇跡の保存状態——葛飾北斎の“団扇絵”

②



「団扇絵(うちわえ)」とは、団扇の骨に貼って使用するために作られた浮世絵版画のこと。夏の実用品(消耗品)として制作されたため、現存する数が少なく、きれいな状態で後世に伝わることは稀です。葛飾北斎(かつしか・ほくさい、1760-1849)の《露草に鶏》は、保存状態が極めてよい一点。納涼にふさわしい色合いが、今なお鮮やかに保たれています。向暑の折のご鑑賞におすすめしたい作品です!

### ◆江戸の人々も知らない!?

#### ——歌川広重の知られざる下絵

浮世絵制作の「舞台裏」では、まず絵師が版元(プロデューサー)から依頼を受けて、紙に下絵(原画)を描きます。その後、決定稿である版下絵は、裏返して木板に貼り付けられ、紙ごと彫り込まれてしまいます。そのため、下絵や版下絵が現存すること自体、とても珍しいことです。また、下絵や版下絵は、公開用の絵(完成品)ではありません。本展では、江戸時代の人々でさえ滅多に見る機会は無かったであろう、歌川広重(うたがわ・ひろしげ、1797-1858)の下絵をご覧ください!



③

## < 展覧会情報 >

■展覧会名／ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館所蔵

ロックフェラー・コレクション花鳥版画展 北斎、広重を中心に

■会場／三重県立美術館 企画展示室

■会期／2026年6月13日(土)から7月26日(日)まで

■休館日／月曜日(ただし7月20日は開館)、7月21日(火)

■開館時間／9:30から17:00まで(入館は16:30まで)

■主催／三重県立美術館 助成／美術館連絡協議会、読売新聞社、公益財団法人岡田文化財団、公益財団法人三重県立美術館協力会 協力／日本航空

■観覧料／一般1,200円(1,000円) 学生1,000円(800円) 高校生以下無料

※( )内は前売および20名以上の団体割引料金 ※この料金で、「美術館のコレクション」、柳原義達記念館もご覧いただけます。 ※生徒、学生の方は生徒手帳、学生証等をご提示ください。 ※障害者手帳等(アプリ含む)をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料。 ※教育活動の一環で県内学校(幼・小・中・高・特別支援)および相当施設が来館する場合、引率者も観覧無料(要申請)。 ※毎月第3日曜の家庭の日(6月21日、7月19日)は団体割引料金でご覧いただけます。 ※主な前売券販売所:チケットぴあ、ファミリーマート、セブン-イレブンほか

### 【お問い合わせ先】

三重県立美術館 村上、道田

〒514-0007 三重県津市大谷町11

E-MAIL: [bijutsu2@pref.mie.lg.jp](mailto:bijutsu2@pref.mie.lg.jp)

TEL:059-227-2100 FAX:059-223-0570

## < 関連イベント >

### ❖ 記念講演会

「アビー・ロックフェラーが愛した花鳥版画 その魅力と江戸の出版文化」

講師:田辺昌子(国際浮世絵学会常任理事)

日時:6月13日(土)14:00から15:30まで(13:30開場)

会場:美術館講堂 ※会場に直接お越しください。

定員:140名(当日先着順)／参加無料

### ❖ 担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時:6月28日(日)、7月18日(土)14:00から14:30まで

会場:企画展示室 ※展示室入口にお集まりください。

参加無料(展示室に入るため、観覧券が必要です)

## ■ 広報文(案内文作成などにご自由にお使いください)

### ■ 50字程度

「ロックフェラー夫人が愛した北斎・広重らの希少な花鳥版画163点が一挙集結。日本では35年ぶりの貴重な公開」

### ■ 100字程度

「アメリカの富豪・ロックフェラーJr.の妻、アビー夫人が収集した、世界屈指の花鳥版画コレクションが35年ぶりに来日。葛飾北斎や歌川広重、伊藤若冲ら、江戸時代の人気絵師による花鳥版画163点を一堂に鑑賞できる貴重な機会です。」

## < 展覧会公式図録のご案内 >



◆北斎、広重、そして初来日の若冲まで。  
全163点を網羅した「花鳥版画」図録の  
決定版

◆絵師や作品の解説はもちろん、「主題」  
「流派」「技法」「判型」「流通」「ジャポニスム」など、あらゆるテーマから花鳥版画の  
世界を深掘り

◆画賛の翻刻にくわえ、章解説・絵師解説・  
論考・コラムの英語訳も収録。資料性に  
富んだ1冊

定価:本体2,727円+税

※本図録は会場限定販売ではなく一般書籍であるため、全国の書店・ネット書店でもご購入いただけます。

### [書誌情報]

書名:ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館所蔵 ロックフェラー・コレクション  
アビー・ロックフェラーが愛した北斎と広重「花鳥版画」の世界

発行日:2026年1月17日

編著者:ロックフェラー・コレクション展実行委員会

発行:株式会社世界文化社

B5版/240p



①



②



③



④

①～④の広報用画像をご提供します。ご希望の方は、以下の条件をご確認の上、p. 3記載の【お問い合わせ先】までご連絡ください。ご希望の画像データをお送りします。

■キャプション及びクレジットの表記:

①伊藤若冲《雌雄鶏図》江戸時代 RISD美術館蔵 Courtesy of the Museum of Art, Rhode Island School of Design, Providence Gift of Mrs. John D. Rockefeller, Jr.

②葛飾北斎《露草に鶏》天保3(1832)年頃 RISD美術館蔵 Courtesy of the Museum of Art, Rhode Island School of Design, Providence Gift of Mrs. John D. Rockefeller, Jr.

③歌川広重《梅に四十雀/雪芦に鴛鴦》天保(1830-1844) RISD美術館蔵 Courtesy of the Museum of Art, Rhode Island School of Design, Providence Gift of Mrs. John D. Rockefeller, Jr.

④歌川広重《月に雁》天保3-6(1832-1835)年頃 RISD美術館蔵 Courtesy of the Museum of Art, Rhode Island School of Design, Providence Gift of Mrs. John D. Rockefeller, Jr.

■使用目的:本展覧会の広報目的に限ります

■加工禁止:文字乗せ、トリミング、縦横比の変更などをご遠慮ください